

# SHINONSEN GIKAI NEWS

## 目次

議長就任あいさつ .....	2
議会構成 .....	2
議案審議 .....	3
常任委員会 .....	6
一般質問 .....	8
みんなの広場 .....	14

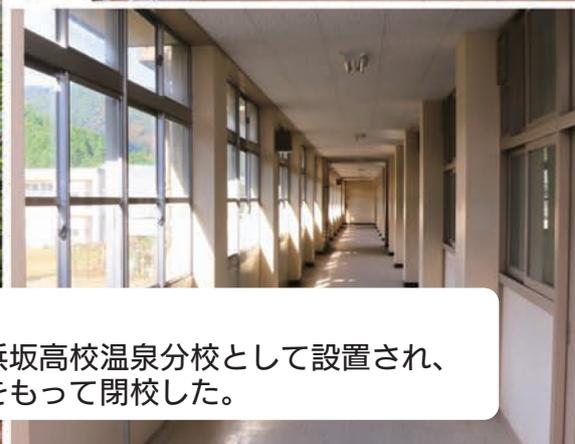
No.81

2026  
2.12

しんおんせん議会だより

注目

新たな議会構成 決まる  
旧温泉高校を全棟解体



### 旧温泉高校

昭和23年に浜坂高校温泉分校として設置され、平成19年度をもって閉校した。

## 議長就任 あいさつ



新温泉町議会議長  
池田 宜広

### 対立から対話へ

町民の皆さまにおかれましては、日ごろから、町議会活動にあたたかいご理解とご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。

町議会は、昨年10月の選挙により、皆さまの付託を受けた14人の議員で新たなスタートを切りました。私は、臨時会において議長の要職に就任いたしました。誠に身に余る光栄であるとともに、その責任の重さに身の引き締まる思いです。

議会では、傍聴者も増え、議会に対する住民の皆さまの注目度と期待が高まっていることを実感いたしております。

引き続き、緊張感を持ちつつ、風通しが良い、自由な発言ができる議会運営を進めてまいります。町民の皆様の声をしっかりお聞きするなかで、行政と真摯に議論を重ね、ともに知恵を出し合って、将来を見据えたまちづくりに取り組んでまいりたいと思います。

## 議会構成

新温泉町議会では2年毎に議会構成が変わります。令和7年11月17日、第140回臨時会において新体制が決まりましたのでお知らせします。

議長 池田 宜広

副議長 中村 茂

### 総務産建常任委員会 (7名)

委員長 澤田 俊之

副委員長 岡坂 遼太

松岡 佑子 岡 明彦 森田 善幸  
谷口 功 小林 俊之

### 民生教育常任委員会 (6名)

委員長 中井 次郎

副委員長 浜田 直子

中村 茂 寺谷 英一  
田村 綱正 河越 忠志

### 議会運営委員会 (6名)

委員長 森田 善幸

副委員長 河越 忠志

岡坂 遼太 澤田 俊之  
浜田 直子 中井 次郎

### 議会選出

#### 美方郡広域事務組合

中村 茂 松岡 佑子 岡 明彦  
岡坂 遼太 中井 次郎

#### 北但行政事務組合

寺谷 英一 澤田 俊之

#### 但馬広域行政事務組合

池田 宜広

#### 監査委員

小林 俊之

### 議会広報調査特別委員会 (6名)

委員長 岡坂 遼太

副委員長 田村 綱正

寺谷 英一 松岡 佑子  
岡 明彦 浜田 直子

## 12月定例会のあらまし

第142回定例会を12月10日から12月23日までの14日間の会期で開催しました。最初の3日間は一般質問を行いました。町長提出案件は、条例改正案7件、事件案3件、

人事案1件、補正予算案10件の計21件、請願1件、意見書案1件を審議しました。当局提出議案をすべて可決しました。また、請願、意見書ともに採択しました。

# 新たな議会構成による定例会

## 児童1人につき2万円を支給

### 一般会計補正予算（第6号）

**概要** 物価高騰の支援、生活者支援として3,163万9千円を計上する。全額国庫補助で18歳以下の児童を養育する者に対し、対象児童1人につき2万円を支給する。

## 若手職員を重点的に基本給アップ

### 新温泉町職員の給与に関する条例の一部改正

**概要** 令和7年8月7日の人事院勧告に鑑み、所要の改正を行う。民間給与との較差15,014円(3.62%)を解消するため改定する。いわゆる「ベア」に相当し、モデル試算した定期給分を加えると月収で約5.1%の給与改善となる。

又、採用市場での競争力向上のため、初任給を大幅に引き上げる。一般職(高卒)200,300円(+6.5%、+12,300円)など、若年層に重点を置きつつ、その他の職員も昨年を大幅に上回る引き上げ改定である。

## 特別職の期末手当引き上げ

「新温泉町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正」及び「新温泉町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正」

**概要** 令和7年8月7日の人事院勧告に鑑み、所要の改正を行う。民間との較差を解消するため期末手当の引き上げを行う。

## 討論

### 反対討論 谷口 功 議員

議員の期末手当を人事院勧告と連動させる法的義務はない。又、常勤の特別職の給料等の支給は、条例に基づかず支給はできない。したがって、「新温泉町

特別職 町長、副町長、教育長、各種委員など、選挙や議会同意で就く特別の公職をいう

特別職報酬等審議会」に諮り、決定すべきと考える。町として物価高騰対策も示さず、自らの手当てを引き上げれば厳しい批判を受けることは避けられない。

## ケーブルテレビ整備事業完了

### 情報放送施設条例の制定

**概要** 令和5-7年度にかけてNTT西日本とともにケーブルテレビジョン整備事業を進めてきた。インターネット事業の町運営事業は廃止となり民間事業者サービスの利用となるほか、自主放送番組は動画配信サービスを導入、IP電話は廃止などが主な整備内容である。令和7年12月末までに全1,880件の開通が完了する。

**Q** 浜坂地域に対する延伸計画やビジョンを会社はどのように示しているか。

**A** 浜坂地域延伸に関しては公募プロポーザルにおいて明確な話はない。

## 町道二日市久斗線対田橋修繕工事請負契約の締結

**説明** 伸縮装置に経年劣化による腐食が見られるため、当該装置の取替工事を行う。

**Q** 工事期間や通行止めの予定は。

**A** 今後の協議であり未定だが、1週間程度で完了すると思う。通行止めは、1週間程度を想定しており、その間、町道を迂回路として使用する可能性がある。



対田橋

## 地域限定保育士制度の創設

新温泉町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正

**概要** 児童福祉法等の一部を改正する法律に基づき、国の認定を受けた都道府県等においてのみ保育士と同様の業務を行うことができる資格制度「地域限定保育士」が、創設されることに伴うもの。本町では、家庭的保育事業や小規模保育事業における該当施設はない。

### 討論

#### 反対討論 谷口 功 議員

小規模保育事業が、3-5歳児対象の小規模保育事業者も全国展開が可能となる。営利法人の運営も多く、保育の質の低下が懸念される。また、実技講習を修了すれば実技試験が免除される「地域限定保育士制度」が一般制度化され、この試験の判定事務は営利企業に委託でき、公的保育の非営利原則を後退させる懸念がある。

## こども誰でも通園制度の実施

新温泉町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

**概要** 全ての子育て家庭を応援し支援するための制度で、「こども誰でも通園制度」が令和8年度から全国の自治体で実施されることに伴い、町条例を制定する。同制度は、0歳6か月から3歳未満の入園していない子どもを就労条件などなく誰でも1か月に10時間まで預けることのできる制度。当町では、令和8年4月からゆめっこ認定こども園で行う。浜坂認定こども園では、大庭認定こども園の休園に伴う対応を重点的に行うため受け入れできない。

**Q** どのように運用するか。

**A** 条文は国の基準を元に制定している。先週金曜日（令和7年12月19日）に公定価格が示されたばかりなので、動向を確認しながら準備を進めていきたい。



こども誰でも通園制度を受け入れるゆめっこ園

### 討論

#### 反対討論 谷口 功 議員

保育の新制度であるが、施設基準は保育所より低く保育士は半分の人員配置。短時間・日替わり・こま切れの「保育」を公的保育制度に持ち込み保育士が子どもの状態を把握できず、重大事故のリスクが高い制度といわれる。子どもの育ちをないがしろにし、保育者に負担を強いる「制度」は賛成できない。

## 教育委員会委員の任命同意

**概要** 任期満了により不在となっている教育委員を任命する。

**Q** 候補者と同地区に既に委員がいるが偏ることはないか。色々な地域から選んで行くことも大事な視点ではないか。

**A** 従前から浜坂地域、温泉地域という区別で地域バランスを考慮しているため問題ない。経歴も異なり、候補者はお寺の住職である。

#### 賛成多数により同意

上野 良剛 氏（対田）

賛成多数により同意。任期は令和7年12月22日から4年間。

### 請願

## 大庭園の早期整備

大庭認定こども園園舎耐震補強・改修の早期整備に関する請願

**概要** 大庭園保護者会会長、外667名より提出された。安全面、設備の老朽化により多様な児童への対応が難しいため、大庭園園舎の早期整備を求める。

**質疑**（回答は紹介議員）

**Q** 9月に要望書が提出されたが、今回はなぜ請願か。

**A** より強く保護者、地域の声を町政へ届けたいとの思いから、請願を提出した。

#### 審査意見

- ・署名用紙には「要望書」と書いてあり、内容を把握せず署名した住民がいることを把握している。
- ・要望書と請願書で署名は異なるはずであるので、手続きにおける審査をすべき。
- ・前教育長から6年後統合の話があったので、それを踏まえた上で事業執行に向かっている認識である。\*

#### 全会一致で可決

\* 第137回定例会（令和7年6月）で、前教育長が「認定こども園として6年程度利用し、その後教育支援センターとしての利用も考えられる」と提案した

## 意見書

### 浜坂駅のICOCA対応を

#### J Rローカル線の維持に向けた国の積極的関与と支援措置を求める意見書

**概要** J Rローカル線を国民共通のユニバーサルサービスとして将来にわたり維持するため、国の積極的関与と支援を求めるものである。人口減

少等によりローカル線の存続が課題となる中、山陰本線の竹野駅～香住駅～浜坂駅～岩美駅区間では、特急停車駅であるにもかかわらずIC乗車券未対応駅が残り、利便性向上が強く求められている。国は安易な減便や存廃議論を抑制し、自治体の意向を尊重するとともに、IC化や駅設備改良など利用促進策への財政・技術支援を行うべきである。地方創生と災害に強い鉄道網の維持は国の責務であり、公平な制度設計を強く要望する。

採択した意見書を、政府関係機関へ提出した。

### 令和7年度 12月補正予算

(単位：千円)

会計名		補正額	補正後予算額
一般会計		148,480	14,625,819
特別会計	事業勘定	229	1,794,513
	国民健康保険事業		
	照来診療施設勘定	161	23,761
	八田診療施設勘定	189	18,189
	歯科診療施設勘定	1,155	90,155
	後期高齢者医療	△ 468	283,516
	介護保険事業	27,401	2,044,450
浜坂地区残土処分場事業		33,819	821,213
公営企業会計 (支出)	浜坂温泉配湯事業	344	108,995
	水道事業	1,407	831,335
	下水道事業	1,466	1,499,281
	公立浜坂病院事業	28,400	1,858,164

### 令和7年 第142回新温泉町議会定例会の議決結果

今定例会では、23議案中17議案を全員賛成で可決しました。賛否が分かれた議案等は以下の表のとおりです。

議案名	議員名														賛成	反対	結果
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14			
	中村茂	寺谷英一	松岡佑子	岡明彦	田村綱正	岡坂遼太	澤田俊之	森田善幸	浜田直子	河越忠志	中井次郎	谷口功	小林俊之	池田宜広			
新温泉町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	12	1	可決
新温泉町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	12	1	可決
新温泉町情報放送施設条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	12	1	可決
新温泉町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	12	1	可決
新温泉町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	11	2	可決
教育委員会委員の任命同意について	無記名投票													-	10	3	同意

○…賛成 ×…反対 欠…欠席 退…退席  
議長は採決に加わりませんので、「-」で表示しています。  
賛成と反対が同数の場合は、議長が決めます。

議案一覧は町のホームページに掲載しております。



総務産建常任委員会

牧場公園課

SNS 情報発信

**説明** 4月～11月の間で、Xでは727回、Instagramでは217回の発信を行った。

**Q** いいね数やフォロワー数も把握しているか。

**A** Xは1,632フォロワーあり、28日間で2.6万インプレッション、582いいねであった。Instagramは1,791フォロワーあり、90日間で11万インプレッション、3,290リアクションあった。また、今後は世界農業遺産とも連携し、インフルエンサーに参画してもらう仕組みを検討していきたい。

農林水産課

地区集会施設の町所有ゼロ

**概要** 平成5年度に完成した二日市ふれあいセンターは、集会室と工房施設を併設している。令和8年3月議会で同施設条例の廃止、次年度中に工房施設を解体し、更地にした後に譲渡の予定である。地区集会施設の地元譲渡は同施設をもって完了(町所有の施設が0)となる。

商工観光課

**注目** 旧温泉高校を全棟解体

**説明** 平成19年に廃校となった旧浜坂高校温泉校(旧地域活性化施設(竹田))の市場調査をしたところ、4参加事業者中1社から活用に関する事業計画書の提出があったが、結果として同施設的全棟解体を決定した。解体設計の入札をし、3月補正予算で解体工事費を上程する。



全棟解体が決まり、今後は土地活用が課題となる

**Q** 事業計画書を提出した1社に対して、十分に確認して決定したか。

**A** 期限を定めて解体するという約束に至らなかった。また所有権について支援が欲しい旨だったため、解体の方向とした。

クラウドファンディング型ふるさと納税

**説明** 8月末から90日間実施したクラウドファンディング型ふるさと納税の結果は以下の表のとおりであった。寄附金額のうち経費を差し引いた額を予算に充当し、プロジェクトを実行する。なお、①～③は(株)集英社と(株)トラストバンクによる「部活動応援プロジェクト」に登録されているため、第2段として12月末まで継続して寄附を募集する。

	①浜坂中 野球部活 動支援	②浜坂中 吹奏楽部 活動支援	③夢が丘 中 教育環境 ・部活動 支援	④リフレ ッシュ館 町民プー ルリニュー ーアル
目標設定金額	180万円	100万円	150万円	2.2億円
寄附金額	約47.3万円	47.3万円	30.3万円	4.3万円
達成率	26.3%	47.3%	20.2%	0.019%
支援人数	24人	12人	11人	3人

**Q** 本来ならば行政が予算をつけるべき事業だが、どう評価しているか。

**A** 一定の財源を寄附で賄えたことは成果である。また、コラボ企画で全国にPRできた一方で、訴求力等に課題を感じている。

**Q** 町に税金を納める町民からの寄附であっても経費が差し引かれるという設計の制度をどう考えるか。

**A** 1万円の寄附であれば、2,000円の寄附と8,000円の控除となる。町民からすれば、自分の税金の使途を選べることになる。このようなメリットも伝えていく必要がある。

**Q** 教育予算は最優先である。この方針で取り組んでいくのか明確にすべき。また、クラウドファンディング型を今後も実施していくのか。

**A** 担当課だけで検討できるものではないので、町として検討していくが、課題解決に取り組むながら継続していきたい。

企画課

自治会アプリ (情報共有アプリ)

**概要** 自治会や伝統芸能、消防団など各種団体の双方向の情報伝達手段として、電子回覧板や共有フォルダ、出欠確認等の機能を有するアプリ「結

ネット」を試験導入する。国産アプリで100以上の市町村で導入されている。運用開始は令和8年2月からである。利用料は1世帯あたり年間150円負担していただくことを想定しているが、交付金により令和9年度までは試験運用期間として無償利用できる。



結ネットの使用イメージ

### 利用範囲

**Q** 複数の組織を登録して利用可能か。同一の組織でも役員会などで分けることは可能か。

**A** どちらも可能。ただし民間事業者での利用は考えていない。

**Q** 全てをこのアプリで完結させるのか。使えない住民にはどのように対応するか。

**A** 紙は存続し、地区ごとに判断してもらいながら今後の取り組み方を考えたい。まずは試験運用である。全てを無くすつもりはない。

**Q** 自治会に入っていない人はどうなるか。

**A** 自治会に入っていない人は、町が発行するIDを使って利用できる。

### 費用・コスト

**Q** 使用する端末は自己保有のものか。

**A** そのとおりである。スマホならアプリをインストールし利用、携帯電話ならメール受信だけの利用となる。

**Q** 役場の負担軽減、伝達ツール代替であるならば、無償が基本だ。新たな負担を求めることの説明が必要ではないか。

**A** 役場のメリットもあるが、双方向のやり取りが出来ることや地域・団体に利用できるのの一部負担を検討しているところである。

## 民生教育常任委員会

### 町民安全課

### 消防団協力事業所表示制度

**説明** 事業所内に2名以上の消防団員を有する事業所等に認定ステッカーを表示する。令和8年

4月から制度を開始する。

**Q** ステッカー表示以外のメリットはあるか。

**A** 消防団は自助、公助の気持ちでお互い助け合う気持ちで行っている。この制度は、協力事業者の地域への社会貢献と地域防災力の強化につながり、協力事業所には入札制度への優遇といったメリットもある。



ステッカーのデザイン

### ごみ収集業務の変更

**概要** 令和9年4月からの資源ごみの搬入先がグリーンパーク北但になることに伴いごみ収集業務を変更予定である。

#### 移行スケジュール

- **令和8年3月**  
指定ごみ袋の仕様、種類、価格等の決定  
ごみ収集方法の決定
- **令和8年4月～**  
ごみ袋、ごみ収集方法の変更点の住民への説明
- **令和9年1月～**  
新しいごみ袋の販売開始
- **令和9年2月～**  
新しいごみ袋や、収集方法による北但への試験運用  
新収集運搬業務委託契約の長期継続契約
- **令和9年4月～**  
新しいごみ袋や収集方法による北但搬入の本稼働

### 水質基準検査

**概要** 水質基準（有機フッ素化合物）の検査結果は、基準値以下であった。法令改正に伴い、令和8年4月以降は3か月に1回、外注により検査を行う。

### 上下水道を令和11年度に料金改定

**概要** 上下水道事業は、町民の暮らしの大切なライフラインである。人口減少や節水機器により料金収入の減少と老朽化や耐震化に多額の費用を要すると見込まれる。厳しい経営環境においても事業継続していくために、町民の理解と納得の上で上下水道料金の決定を目指し「利用者と共に歩む水道・下水道」を理念とし、水道事業・下水道事業広報戦略（健全経営に向けたロードマップ）策定した。

#### 目的

- ・上下水道の役割のPR
- ・経営状況の「見える化」
- ・健全経営に向けた取り組みの発信
- ・利用者から理解を得て進める使用料金の決定

**Q** 料金改定の施行時期を令和11年ではなく10年にできないか。

**A** 当初から提示しているスケジュールで着実に進めていきたい。

# 一般質問

## ズバリ!! 町政を問う



一般質問とは、議員個人が町長など執行機関に対して、町政全般についての質問や提言を行う場です。議会だよりでは、議員自らが質問・提言内容と結果の原稿を作成し掲載しています。

新温泉町ホームページで一般質問の動画を配信しています。各議員の二次元コードからは、議員ごとの動画が見られます。



※質問は通告受け付け順に掲載しています。  
【掲載】は記事にした質問事項です。

### 森田 善幸 議員

9  
頁

- 西村町政 3 期目の政治姿勢
- 人口減少対策
- 人口減少に対応するまちづくり施策【掲載】

### 中村 茂 議員

9  
頁

- 選挙結果から見える町の課題と対応【掲載】
- おんせん天国の課題解消と住民参画
- 新年度に向けて

### 岡 明彦 議員

10  
頁

- 獣害対策【掲載】
- 3 期目を迎えるにあたり、行政課題の優先順位の上位 3 課題は何か【掲載】
- 中高一貫教育
- 特色のある小中学校教育内容【掲載】

### 河越 忠志 議員

10  
頁

- 町政三期目の抱負
- リフレッシュ館町民プールのあり方
- 大庭認定こども園の存続のあり方【掲載】

### 中井 次郎 議員

11  
頁

- 通学方法の変更要望
- 地域の文化の守り手は誰か【掲載】
- 屋内ドームという公約
- 消雪装置の水源に伏流水を

### 松岡 佑子 議員

11  
頁

- 第 2 次新温泉町総合計画後期基本計画（3）観光業の振興「主な取組」に関する進捗状況【掲載】
- 熊による人身被害の防止対策【掲載】
- 公共交通の整備
- 野良猫対策に関する施策【掲載】

### 浜田 直子 議員

12  
頁

- 子育て支援【掲載】
- 事業所等の現状に対するにぎわい支援と継承に対する支援等【掲載】
- 地域の宝（陶芸）の継承【掲載】

### 岡坂 遼太 議員

12  
頁

- 将来に責任感を持った町政運営【掲載】

### 澤田 俊之 議員

13  
頁

- 今後、4 年間の町政運営【掲載】

### 谷口 功 議員

13  
頁

- 物価高騰から暮らしを守る取組【掲載】
- 自民、公明、維新の 3 党合意の 1 兆円の医療費削減と 11 万床の病床削減が実施されれば地域医療に重大な打撃になることについて【掲載】
- 大分市佐賀関での大火の教訓を学び生かそう【掲載】
- 小型イカ釣り漁業を守れ【掲載】

もり た よしゆき  
森田 善幸 議員なかむら しげる  
中村 茂 議員

### 町長 令和8年度に見直しを行い、9年度に再編予定 団員数減少のなか、消防団組織の再編は

#### 持続可能な消防団組織のための提案

**質問** 地域の安全を守る消防団は町にとって必要不可欠な組織である。一方人口減少でその担い手は不足している。消防団組織の持続化のため、以前から何度も一般質問で提案している以下の6点の施策について検討状況を問う。①消防団OBによる機能別消防団員制度、②消防団協力事業所表示制度、③消防団員応援事業所制度、④分団・部・班等組織の再編、⑤合併以来変わらぬ定員数の見直し、⑥女性消防団員の登用について。

**町長** ①令和9年度から運用を目指す。②今年度要綱を制定し、8年度4月以降の実施を予定している。③事業内容の周知、事業所の募集を今年度開始し、8年度当初から運用を考えている。④現在の活動体制を8年度中に見直し、9年度から

再編を行う。⑤消防団幹部会議の中で議論をしているところである。⑥今後、応募の周知方法、募集方法、入団しやすい環境づくりを行い、登用を進めていく。

**質問** 消防団協力事業所表示制度について、協力企業に対する入札等の優遇措置等は考えているか。

**町長** 現在検討中である。



出初式の一斉放水  
地域の安心安全の担い手の消防団だが、団員数の減少は深刻

### 町長 統合には地域の合意形成が基本である 出口調査は「将来的にこども園再編65%」

#### 60歳までの投票先は新人、70歳以上は現職

**質問** 今回選挙で新聞2社が出口調査を行い、調査結果を発表している。紙面の中から確認したい。“投票行動の年代別で60歳までの投票先は新人候補が優位。70歳以上は町長が圧倒し投票行動が明暗を分けた”とある。所見があれば聞きたい。

**町長** 本町の65歳以上の高齢者人口は43%ある。20代から50代と比較しても、団塊の世代を中心に圧倒的な現実であり、人口バランスの関係があったと考えている。

#### 出生者予想は36人

**質問** 懸案の浜坂認定こども園は、2園存続、21%、将来的に再編、統合65%、その他14%。また、町長に投票した人でも2園存続29%、再編、統合65%の結果である。方向性を再検討すべき段階と思える。今年度の出生者予想は36人だ。町長の見解を求めたい。

**町長** 今回の選挙で浜坂エリアを回ると、統合賛成が多くあった。一方で統合の場所が遠方なら反対、単純な統合賛成論ではないと感じている。統合には地域の合意形成が基本である。



政治判断は後の時代を見据えた決断であるべき。幼保一元化で誕生した「ゆめっこ認定こども園」

## 一般質問



おか あきひろ  
**明彦** 議員



かわごえ ただし  
**河越 忠志** 議員



### 獣害対策の死骸処理の公費負担

**町長** 公費の対応については研究していきたい

#### 死骸の動物処理は自己負担

**質問** 獣害の傷病対応で死骸処理は公費が出ない。\* 拡大で公費対応できないか。

**町長** 公費の対応については研究していきたい。



網に掛かったシカ（熊谷）

#### 新たな箱物は要らない

**質問** ドームの建設の意見はどこから出たのか。

**町長** 1期目にドームの提案をしたことがある。

**質問** ドームを建設してほしいと要望が町民からあったのか。

**町長** 山陰地域独特の天候がある中で、有利に活性化につなげていきたい、そういう思いで私の独自の提案である。

**質問** これからの人口が減っていく行政においてドームは2つ必要か。

**町長** 2つあった方が良く考えている。

#### 教育特区で特色のある教育

**質問** 特色のある教育は、若者定住、移住に効果があると考えるが、本町の教育で英語学習に力を入れる考えはあるか。

**教育長** 文科省の指導要領があるので学校独自で自由にできるものではないが、可能な範囲で工夫していく。

\* シカよけ網に掛かって生きていたら公費処理で、死んでいると個人で費用負担



### 大庭園の耐震改修工事に異議あり

**教育長** 既に了解されているものだと思っている

#### 大庭認定こども園の耐震改修工事の内容

**質問** ①浜坂地域の0歳児保育の受け入れは、明星認定こども園だけで、この工事においても全く改善されない。

②少子化が進んでいる中で増築のために多大な工事予算（約4億円）が想定されている。

③こども園整備には補助金が少なく、有利な地方債の活用を予定しているが額が大きく他の事業の妨げになる。

④浜坂認定こども園から2km余りの距離での同一機能の整備の必要性は低い。結果として浜坂地域の保育教育環境の改善や本町の魅力化にはつながらない。

よって、大庭園の改修規模を、既存建物の範囲にとどめた上で、0歳児保育、あるいは病児病後児保育の

環境を整備し、地域型保育事業所に変更するなど利用者を限定した隙間のない保育環境を整えることを提案するがどうか。

**教育長** 浜坂地域のこども園の整備方針が、まだ決定していない状況であり、大庭園の休園のみ決定している。子育てのニーズを把握して検討していきたい。



耐震改修は0歳児保育環境整備につなげるべきだ

なか い じろう  
中井 次郎 議員まつおか ゆう こ  
松岡 佑子 議員

## 学校統合で、文化継承ができなくなっている

**町長** 人材育成をする中で、文化伝統を守っていききたい

## 誰が文化を継承していくのか

**質問** 新温泉町制20周年記念誌ではたくさんの無形文化財があり、継承されている様子が写し出されている。丹土にははねそ踊り、海上の傘踊り、久谷にはざんざか踊り、各地で麒麟獅子舞などがある。これらの伝承は各地の保存会・高校生・中学生・小学生が担っている。学校の統合合により、文化の継承ができなくなっている。継承への対策を問う。**町長** 新温泉町は令和5年に文化財の保存活用計画を作っている。奥八田小中学校の統廃合により、海上の傘踊りを運動会で踊ることもなくなった。今後はこのような制度（保存活用計画）を十分活用して、今後の人材育成をすることで、地域の文化伝統を守っていききたい。

引き継ぐべき、多くの無形文化財が存在する。歌長太神楽もその一つ。地区の公民館の壁には継承看板が掲げられている

## 観光情報の発信を強化すべき

**町長** 町の情報発信能力を高めていきたい**質問** 観光情報の発信の進捗状況は。**町長** SNS、ホームページ、チラシ等、複数の媒体で知名度向上を目指している。**質問** インターネット広告を提案するがどうか。**町長** 情報化時代の流れに乗り遅れないように、町の情報発信能力を高めていきたい。

## 居組海業

**質問** 海の家建替えの進捗状況は。**町長** 指定管理が出来るよう、管理条例を制定したい。令和8年度実施設計、令和9年度に改築という、予定である。居組海の家  
令和8年度実施設計、9年度に改築予定

## クマによる人身被害の防止対策

**質問** 緊急銃猟に必要な人員や関係者の協力体制は確保出来ているか。**町長** 人員確保は遅れているが、今後対応を進めていく。**質問** ガバメントハンターが必要ではないか。**町長** 警察、県との連携によって、緊急銃猟マニュアルの作成を進めていく。

## 野良猫対策

**質問** 公衆衛生に関わる問題をボランティアに依存している状況を変えるべきではないか。**町長** 様々な制度作って、野良猫対策をやっていききたい。**質問** 財源について、クラウドファンディング型ふるさと納税を提案するがどうか。**町長** 前向きな提案をいただいた。今後十分検討していく。

## 一般質問



はま だ なお こ  
浜田 直子 議員



おかさか りょう た  
岡坂 遼太 議員



切れ目のない子育て支援の充実を進めるには

町長 各課で検討し、いい面は取り入れていきたい

### 子育て支援

**質問** 子育て支援は、経済を優先ではなく、子ども、保護者、地域が喜ぶ支援を行うべき。「こども誰でも通園制度」の対応はどうか。

**教育長** ゆめっこ認定こども園で4月から受け入れ予定である。

**質問** 入園前の乳幼児への支援策はどうか。

**町長** 様々な支援を行っているが、いい面は、取り入れていきたい。

**質問** 中学・高校と部活動が減っている。生徒の期待に添うには。

**教育長** 地域と協働した部活動準備委員会などで模索中である。

### 事業所等の賑わい支援

**質問** 町内の商店、事業所を民間と行政で区切るのではなく共に盛り上げるには。

**町長** 商品券、イベント開催、地域おこし協力隊も活動している。

**質問** 地域の方たちで作った事業継承などの社団法人への支援はどうか。

**町長** 商工会とも連携していく。

**質問** 地域内の物も経済も地域循環型で行えないか。

**町長** 地域でお金を回す、人のエネルギーなど地産地消を行い新たな取組みに支援する。



道も広くなり良くなってきている駅前周辺

### 地域の宝（陶芸）の継承

**質問** 多くの文化財がある。町全体のストーリーの中で陶芸などの教室も開催してはどうか。

**町長** 文化的な教室など若い人たちへも育成のバックアップをしていきたい。

「公約の取組状況」を公表すべき

町長 ホームページなどで公表していきたい

### 町長公約と町の政策目標の違い

**質問** 他町でも見られるような「公約の取組状況」を本町のホームページで公表すべきではないか。

**町長** 町全体の計画の進捗状況や状況に合った公約かどうかなども含めて、ホームページなどで公表していきたい。

**質問** 公表の時期はいつか。

**町長** 来年度初めを目指したい。

**質問** 公約の取組状況は、KPI<sup>※1</sup>等の数字を定めたりして整理するものだが、どう整理するか。

**企画課長** 公約と町の政策目標は異なる。町長公約が町全体の利益にかなうかどうかを各課が精査している。また、予算や各種計画との整合性は必要であるし、そのなかでKPIも出てくるものだと思っている。大きな事業については政策会議<sup>※2</sup>を通したい。



選挙ポスターに掲載されていた多くの活動目標について、目標数値や予算規模は示されなかった

※1 KPI 具体的な数値目標を示し、目標に向かう進捗状況を明確に評価するための指標

※2 政策会議 令和7年12月施行。町長、副町長、教育長+各課長（必要に応じ第三者）で協議し、町の目標として実施できるものを整理し調整する会議。

さわだ としゆき  
澤田 俊之 議員たにくち いさお  
谷口 功 議員

## リフレッシュ館 年間券復活は

町長 条例の範囲内で対応

## リフレッシュ館

**質問** 年間券の廃止は、町長サイドの提案ではなかったか。**町長** 年間券のいい点、デメリットを考える中で制度を廃止した。**質問** 基本的に条例の中で対応するのか。**町長** (株)温泉町夢公社の運用のできる範囲で制度の復活をお願いしている。

## リフレッシュ館・新温泉町民プール

使用区分	単位	使用料		
		大人	小人	高齢者
町民	1人	500円	300円	400円
町民外		1,000円	600円	800円

利用促進を目的とする場合は、使用料の25%を超えない範囲で減額することができる。

年間券の根拠となる条例(抜粋)

## 新温泉町の認定こども園の将来展望

**質問** 出生数、結婚数が激減する中、認定こども園の将来展望は。**町長** 地域にこども園を残す。具体的な将来展望は、難しい質問である。**質問** こども園は、子育ての中核である。町長のこども園の理想像は。**町長** 温泉の床暖房があり、職員さんの労働環境も素晴らしい行きたくくなるようなこども園である。**質問** 統合とか再編が必要であることが分かっているながらなぜ先送りにするのか。**町長** 地域の歴史や流れと住民の合意形成が必要である。

## ドーム建設

**質問** B & G・勤労者体育館などのたくさんの屋内施設があり、庁舎、病院などの改修が控えている。ドーム建設は、しっかりした計画が必要ではないか。**町長** スクラップ&ビルドの両方の視点で進めていく。

## 物価高騰から暮らし・生業を守る対策を急げ

町長 お米券は考えていない、ただいま検討中

## 消費税減税・インボイス廃止を

**質問** 高市政権の暴走政治から町民の暮らしを守る強い姿勢が必要だ。有権者は消費税5%へ減税、インボイス廃止を求めた。財源は借金でなく大企業の内部留保に一部課税などで可能だ。これを国に求めるべきではないか。**町長** 議員の指摘のとおり、共通認識だ。**質問** 町独自の物価高騰対策をすべきではないか。**町長** お米券は考えていない。検討中だ。\*

## 浜坂病院を守れ

**質問** 高市政権は、4兆円の医療費削減と11万床の入院ベッド削減を公言した。浜坂病院をしっかり守り、維持することを求めるがどうか。**町長** 浜坂病院をきっちり維持する。

## 佐賀関大火の教訓を学ぼう

**質問** 大分佐賀関で187戸が全焼する大火が発生した。密集家屋、狭い道路、水利困難など本町と共通点があり、対策を求めるがどうか。**町長** 普段の訓練、防災意識高揚に努める。

## 小型スルメイカ漁を守ろう

**質問** 5-30トン未満の小型スルメイカ漁が、令和7年11月から5か月間操業停止になっている。つなぎ資金など支援を求めるがどうか。**町長** 関係機関と連携して対応する。

\* 令和8年1月22日の議会臨時会にて、①町民1人あたり1.5万円のクーポン券、②賃上げ事業者応援給付金の2事業で決定した。



## 人間と猫が共存できる社会・殺処分ゼロを目指して

ねこのみかた 代表 <sup>ふるかわ</sup>古川 たまえ

### 活動内容は？

地域の野良猫の個体数を管理するための活動 TNR (Trap-Neuter-Return) を行っている団体です。活動内容は捕獲器を使って猫を捕まえ、獣医師による去勢・避妊手術を行います。その後、元の場所に戻されますが、里親に引き取られることもあります。このプロセスにより、繁殖を防ぎ、猫の健康状態を改善することが目的です。さらに、猫たちの健康管理や給餌を行い、生活環境を整えることで、野良猫と住民の共存を目指します。



夜間に捕獲機を確認している様子

### きっかけ・いつから？

2016年に家の近くで親猫とはぐれた子猫と出会ったことでした。その子猫は一匹で必死に生き延びていましたが、病院に連れて行くとエイズに感染していることが判明し、野良猫の厳しい現実

を目の当たりにしました。その衝撃から、何とかしなければという思いが芽生え、2020年10月に団体を設立しました。それ以来、500匹以上の猫を保護し、TNR活動を通じて彼らの命を守るために尽力してきました。

### メンバーは？

新温泉町3名と香美町4名の計7名で地道に活動しています。

### 会のセールスポイントは？

TNRにより、野良猫の数が減少することで、猫に対する過剰な餌やりや、住民とのトラブルも軽減されます。また、オス猫の不毛なケンカは減り、尿臭も大幅に軽減するので地域の環境も改善されます。手術を受けた猫はガンなどが発症するリスクが少なくなり、長く健康を保持できます。

### 今後の抱負は？

猫の殺処分ゼロを目指しています。

### 皆さんにお願いしたいこと

今は、これまでに保護した猫を守っていくのに精一杯で新たな猫を保護する余力がない状態ですが、地域で活動している様子を見かけた時には温かく見守って頂けると幸いです。

### 編集後記

10月26日に町長・町議の選挙があり11月17日より新体制での町政が始まりました。議員定数が16人から14人となり、新人議員として先輩議員に指導を受けながら初めての定例会を終えました。初心を忘れず町民の皆様の信頼を寄せられる議員になるよう努めてまいります。

【岡明彦】

\*お詫び\*  
前号において、買い物支援車両の名称を「みやけ号」と掲載しましたが、正しくは「みあけ号」でした。お詫びして訂正いたします。

発行：新温泉町議会 議長／池田宜広

編集：議会広報調査特別委員会  
委員長／岡坂遼太  
副委員長／田村綱正  
委員／寺谷英一・松岡佑子  
岡明彦・浜田直子

次回定例会は2月下旬です。  
傍聴にお越しく下さい。